



仙台フィルハーモニー管弦楽団

日立システムズ

エンジョイ! クラシック コンサート 2024

tbcラジオで毎月第2土曜日に放送中の「日立システムズ エンジョイ! クラシック」がスタジオを飛び出して、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートを開催! 気軽に 楽しく クラシック音楽をお楽しみください!

PROGRAM

ホルスト: セントポール組曲
ピゼー: 「カルメン」組曲より
ドヴォルザーク: 「チェコ組曲」より“ポルカ”
ドヴォルザーク: 交響曲第8番ト長調

11月17日(日) 14:00 開場 / 15:00 開演

日立システムズホール仙台

コンサートホール 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
(地下鉄南北線旭ヶ丘駅下車徒歩3分)

2024年8月2日(金)10:00 チケット発売開始 全席指定

■チケット料金 (消費税込)

S席 一般 3,500円 学生 1,500円
A席 一般 3,000円 学生 1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください
※学生は、演奏会当日に大学生以下の方が対象になります
※学生券取扱い: チケットぴあ、ローソンチケット、
イープラス、tbcホームページのみ

■プレイガイド

チケットぴあ (Pコード: 273-660)
ローソンチケット (Lコード: 22296)
イープラス (<https://eplus.jp>)
藤崎、tbcホームページ
日立システムズホール仙台 1階事務室



指揮
山下一史



特別共演
宮城学院中学校高等学校 弦楽班

【お問合せ】tbc事業部 TEL: 022-714-1022(月~金11:00~16:00)

主催: tbc東北放送 共催: 日立システムズホール仙台 (公益財団法人仙台市市民文化事業団)

特別協賛: 日立システムズ 後援: 仙台市

※チケット売上の一部は、東日本大震災および令和6年能登半島地震の復興支援のために寄付する予定です。
※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。 ※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください。
※ご来場の際は、地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください。

tbcラジオ
日立システムズ エンジョイ! クラシック

毎月第2土曜日
19:00~19:40 放送中!





指揮 山下 一史

Kazufumi Yamashita

1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンの亡くなる1989年まで彼のアシスタントを務めた。その後ヘルシンボリ交響楽団（スウェーデン）首席客演指揮者を務めた。日本国内では1988年にNHK交響楽団を指揮してデビュー後、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者を歴任。また、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者を務め、2005年秋には新国立劇場より松村禎三『沈黙』公演が招待され、東京の音楽界にも衝撃を与えた。現在同団名誉指揮者。2006年4月からは仙台フィルハーモニー管弦楽団より指揮者として迎えられ、CD制作も行うなど積極的な活動を展開、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。

また、ヴェルディ作曲歌劇「ファルスタッフ」、シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本初演、水野修孝作曲歌劇「天守物語」を行うなど、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。現在、東京藝術大学音楽学部指揮科教授、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者。



演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団

1973年創立。2023年には創立50周年を迎え、常任指揮者 高関健、指揮者 太田弦のもとで充実した活動を展開し、新たな地平を切り拓いている。

2011年の東日本大震災後は、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届け絆をつむいだ。現在、本拠地である日立システムズホール仙台での定期演奏会をはじめ、0歳からの演奏会「オーケストラと遊んじゃおう!」、「仙台国際音楽コンクール」のホストオーケストラとしての出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」への出演など、「杜の都」仙台を拠点にしながら東北地方を中心に年100回を超える演奏活動を展開し、その豊かな音楽が広く人々に親しまれている。



特別共演 宮城学院中学校高等学校 弦楽班

宮城学院中学校・高等学校は、今年で創立138年目を迎えた、歴史のあるキリスト教教育の学校です。弦楽班は、中学校1年生から高校3年生まで活動しており、部員のほとんどが初心者から弦楽器をはじめていますが、多くの本番で精一杯の演奏をお届けできるように日々練習に励んでいます。本校最大行事であるクリスマス礼拝でのヘンデル作曲『メサイア』の演奏をはじめ、教会献奏、慰問演奏、宮城県高等学校音楽祭、全国高等学校総合文化祭、オーケストラフェスタなど演奏機会は多岐に及びます。未熟な点もあるかと思いますが、弦楽器ならではの温かい響き、力強い音色に注目していただければ幸いです。

ンデル作曲『メサイア』の演奏をはじめ、教会献奏、慰問演奏、宮城県高等学校音楽祭、全国高等学校総合文化祭、オーケストラフェスタなど演奏機会は多岐に及びます。未熟な点もあるかと思いますが、弦楽器ならではの温かい響き、力強い音色に注目していただければ幸いです。

本公演の様子は、**tbcラジオ**
日立システムズ
エンジョイ!クラシック
スペシャル
として放送されます。(12月予定)

tbcラジオ 日立システムズエンジョイ!クラシック

毎月第2土曜日 19:00 ~ 19:40 放送中!

仙台フィルハーモニー管弦楽団の西本幸弘(ヴァイオリン)、
三宅進(チェロ)、西沢澄博(オーボエ)の3人が
4ヶ月毎にパーソナリティを務め、
様々な切り口からクラシック音楽の楽しみ方をご紹介します!



希望の響きをこのホールから

HITACHI
Inspire the Next

日立システムズは、仙台市が東日本大震災の復興財源とする施設命名権を取得。この「日立システムズホール仙台」を活用した様々なイベントでの活動を「希望の響き」シリーズとして文化面からの復興支援に取り組み、特に復興を担う若い力を応援しています。